

＜一般社団法人 佐賀県作業療法士会 理事運営会議 議事録＞

日時：平成 27 年 11 月 10 日（火）19：00～21：00

場所：アバンセ 佐賀県立男女共同参画センター 4 階研修室 （佐賀県佐賀市天神 3-2-11）

出席：倉富会長、山口副会長、小池副会長、江渡、中倉、川辺、原、藤原、佐藤、寺崎、村岡、野崎、田平、鶴田、本山、石原、熊谷（17 名）

I. 報告事項

1. OT 協会関連

1) OT 協会代議員選出

・佐賀県士会から倉富・山口・江渡が選出される。

2) 「地域ケア個別会議（模擬研修会）」に関するモデル研修

・平成 27 年 11 月 22 日（日） 山口副会長、桑原 OTR が参加

3) 生活行為向上マネジメント関連

①MTDLP 推進会議

・平成 27 年 12 月 12 日（土）・13 日（日）開催 小池 MTDLP 推進委員長出席、県士会から山科啓太委員を派遣。

②MTDLP 指導者研修

・平成 28 年 1 月 30 日（土）・31 日（日）開催 熊谷 MTDLP 指導者を派遣

2. 九州士会長会関連

1) 第 2 回九州地区作業療法士会士会長会議及び合同士会長会議

・日時：平成 27 年 11 月 13 日（金）

(1) OT 九州支部会（15：00～16：30）

・会場：B-Con Plaza 別府国際コンベンションセンター 出席者：倉富会長・山口副会長

・議題

①平成 28 年度事業予定

②合同学会関連の確認

③臨床実習指導者養成研修会 報告

④九州作業療法士会長会主催「リーダー養成研修会」報告

⑤都道府県作業療法士会連絡協議会関連 報告

⑥九州作業療法士会長会事務局マニュアルの確認（輪番表等）

(2) 九州 PT・OT 合同士会長会議（16：30～18：30）

・報告事項

①九州理学療法士・作業療法士合同学会 2014 報告(佐賀)

②合同学会監査報告

③九州理学療法士・作業療法士合同学会 2015 進捗状況(大分)

④九州理学療法士・作業療法士合同学会 2016 進捗状況(鹿児島)

⑤九州理学療法士・作業療法士合同学会 2017 進捗状況(宮崎)

・議題

①合同士会長会議における開催案内の業務と監査等のタイムスケジュールについて

②応募演題に関する倫理指針について(鹿児島)

③学会誌 CD-ROM から web サイトへの変更について(鹿児島)

④平成 27 年 3 月 31 日現在の OT 会員数の確認

⑤合同学会の今後の方向性について

⑥その他

※⑤合同学会の今後の在り方については、県士会内でも今後、合同学会を継続するのか？ST も含めた会にするのか？など議論を行い、佐賀県としての意見集約を行っていく。

3. 県士会関連

1) 作業療法フェスタ

・平成 27 年 10 月 25 日 開催

2) PT・OT・ST 士会合同の訪問リハビリテーション研修会

・期日及び会場：平成 27 年 11 月 21 日（土）佐賀駅北館、12 月 20 日（日）佐賀県医療センター好生館

・予算：20 万円。PT 会、OT 会、ST 会 6：3：1 の比率で出資。OT 県士会 6 万円

・当日対応者：実行委員+3 名（受付・接待・会場係）

・懇親会：11 月 21 日 懇親会参加者

3) 佐賀県在宅生活サポートセンター関連

①平成 28 年度～32 年度までの指定管理に応募

②10 月 7 日 ヒアリング 作業療法士会・介護福祉士会共同事業体からの応募のみ

③テクノエイド協会 介護ロボット普及啓発事業 昨年につき実施

・佐賀県老協へ依頼して普及活動実施。ワークショップ形式の研修会開催

④介護の日のイベント 11 月 7 日（土）・8 日（日） サポートセンターで開催

・福祉機器の展示及びシーティング研修

4) 佐賀がんリハ研修会第 3 回

・佐賀がんリハ研修会主催で 10 月 24 日・25 日に開催。佐賀大学医学部看護学科教室

・作業療法士コーディネーターとして琴浦健二 OTR、堀邦広 OTR が担当

5) 佐賀リハビリテーション 3 団体協議会

・平成 28 年度佐賀県地域医療介護総合確保基金事業（介護分野）へ申請（締切：平成 27 年 10 月 30 日）

・上記の為の調整会議 10 月 18 日、27 日実施。倉富会長参加。

・佐賀県介護保険事業連合会主催「医療介護連携事業に係る検討会」への出席

1) 介護ロボット導入支援事業、2) 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修事業

3) 介護予防推進リーダー研修事業、4) リハビリテーション介護技術研修会

の 4 事業を 10 月 30 日に佐賀県健康福祉本部長寿社会課へ提出

※介護保険事業連合会を強化して、介護保険に係る部分を強化していく。PT・OT・ST も 3 団体協議会として連携を図っていく。また今後は会議にオブザーバーとして参加していく。

6) 佐賀県介護保険事業連合会

・在宅医療・介護連携推進委員会への推薦 委員：倉富会長、作業部会：山口副会長

7) 「新たな財政支援制度」に係る事業提案

- 1 回目：8 月 26 日 鳥栖地区で実施 19 名参加
- 2 回目：11 月 16 日（月）14：00～16：00 佐賀地区で実施予定
- 3 回目：11 月 16 日（月）18：30～20：30 唐津地区で実施予定

8) 認知症の人と家族会

- ・佐賀支部の定例誌に作業療法コーナーの設置
- ・認知症カフェに関係している作業療法士に執筆依頼あり
- ・窓口は寺崎部長

II. 協議事項

1. エキスパート育成事業

- ①認知症エキスパート育成事業 → 今年度より開始
- ②地域ケア会議エキスパート育成事業
 - ・佐賀リハビリテーション3団体協議会での合同研修会
 - ・市町村対応者の選択（各地区で候補者選任）を各地区で進めていく。
- ③シーティングエキスパート育成事業 → すでに実施
- ④福祉用具エキスパート育成事業 → 今年度中に実行部隊を構成して来年度より開始予定

2. 「新たな財政支援制度」に係る事業提案

- ・介護職へのADL・IADLの理解と支援方法（平成27年度から3年間の予定）
- ・平成28年度分を10月30日に「新たな財政支援制度」に係る事業提案

3. 佐賀中部介護保険広域連合

- ・平成28年3月11日（金）90分 住宅改修の講師を派遣してほしい。
⇒会員より、新たな人材を育成、発掘することも大切。候補を選定し決定する。

III. 各部局からの報告および検討・審議事項

①学術局（江渡学術局長より報告）

- ・平成28年度の学術部の企画会議を12月5日（土）に行う。

②学術部（江渡学術局長より報告）

1) 学術研修会関連

- ・第53回研修会：「通所・訪問」：参加者20名弱
- ・第54回研修会：「集団を見つめなおそう！～生活に活かす知識と介入戦略～」：参加者20名弱
- ・第55回研修会：平成28年3月13日（日）テーマ「認知症」
講師候補として松浦篤子 OTR（荒尾こころの郷病院）を予定している。

③教育部（中倉教育部長より報告）

1) 生涯教育制度推進担当者会議（10月3日（土）、4日（日）に全国推進会議に参加。主な報告）

- ・MTDLPの事例検討会の報告は生涯教育の事例報告への読み替え可能の方向。
- ・事例検討会参加者は生涯教育の読み替えを認めないという方針であったが、会議の中で論議になり保留扱い。

- ・裁量ポイントは、基本記載の日付に間違いが無い限りはじくことはないという回答。裁量ポイント自体が翌年に前年度のもので来るので年度の間違い（シールの色違い）ではないかとの回答。
- ・MTDLP が現職者選択研修の必須になる。上記内容は 11 月の協会理事会で検討されるとの事。

2) 平成 26 年度生涯教育状況（佐賀県）について

- ・生涯教育基礎研修修了者は会員の約 6.3%（全国では 13 位）
- ・認定作業療法士は会員の約 1.1%（全国では 30 位）

④事務局（川辺事務局長より報告）

1) 会員数は現在、498 名。

2) 平成 28 年度事業案

- ・1 月以降に案を取りまとめていくので、次回理事運営会議には事業計画案を各部署で進めておくこと。

⑤庶務部（熊谷庶務部長より報告）

1) 会員管理システムについて

- ・協会より次の 2 点を依頼されている。①士会での役職、各部署への配置。②県士会費の納入状況。

これら 2 点については会員管理システムに入力後は、協会 HP の会員システム各個人情報に反映される。

⑥広報部（藤原広報部長より報告）

1) 広報誌のタイトルについて

再度、広報誌タイトルを募集するも応募はなし。以前候補として挙がっていたものより理事運営会議にて決議。

結果、『smile』に決定。

⇒承認

⑦事業部（寺崎事業部長より報告）

1) 認知症カフェ

- ・認知症カフェへ県士会会員 5 名の参加あり。
- ・認知症家族の会より広報誌への執筆依頼あり。倉富会長に依頼。

2) OT フェスタについて

- ・平成 27 年 10 月 25 日（日）ゆめタウン佐賀セントラルコートにて開催。
- ・事業の報告
- ・10 月 29 日の佐賀新聞や WEB 版にも記事が掲載されている。

⑧福利部（村岡福利部長より報告）

- ・HP から T シャツの申し込みを行っていたが、機能していなかった。即対応し 10 月から復旧している。

⑨東西松浦地区（本山地区担当部長より報告）

- ・地域連携の研修会（医師会や歯科医師会、CM など）に OT が参加するように働きかけている。
- ・伊万里地区の地域ケア会議が 3 回終了。これまでのケア会議の取り組みや助言など振り返りを行う。

⑩第 17 回佐賀県作業療法学会（田平地区担当部長より報告）

- ・平成 27 年 5 月 22 日（日）鳥栖市文化会館 小ホール（400 名収容）
学会テーマ（仮）：砂岩（サガン）の団結力
- ・前日の 5 月 21 日（土）は会員交流会として体育館を借り、バレーボール大会を行う予定。
- ・学会の準備委員会を 11 月末より開催する。

⑪在宅生活サポートセンター（石原所長より報告）

1) 平成 27 年度実績（4~9 月）

2) 全国介護実習普及センター会議へ参加

- ・佐賀県の作業療法士会および介護福祉士会の協同運営の取り組みを発表。

⑫エキスパート育成事業

1) シーティング（江渡学術局長より報告）

- ・平成 28 年 1 月 30 日（土）にシーティングアセスメント研修会を開催。30 名程度の参加を予定。県士会の会員を優先し、他職種の参加も考える。12 月頃案内発送予定。

⑬生活行為向上マネジメント推進委員会（小池推進委員長より報告）

1) MTDLP 会議関連

- ・全国推進会議（12 月 12 日～13 日）に小池推進委員長、山科 OTR（県士会より派遣）参加予定。

※事前にアンケート協力あり。内容は事例検討会の取り組み状況、地域支援事業関連活動の取り組み状況、生活行為向上リハビリテーション加算実施施設の有無など。

2) 佐賀県 MTDLP 研修状況

- ・基礎研修を 4 回実施。基礎研修修了者は県士会会員 285 名が修了。平成 28 年度も基礎研修を行っていくが、27 年度に 1 名も参加していない会員所属施設は 44 施設あり。この施設にアプローチすることが必要。

3) 事例検討会について

- ・27 年度は 2 回開催予定。12 月 19 日（土）、28 年 2 月 20 日（土）ともに 9 : 00~13 : 00 予定。

⑭佐賀県リハビリテーション 3 団体協議会について（山口副会長より報告）

事業を展開する上で運用資金が必要になる。3 団体で協議し会員 1 名×200 円を運用する方向で考えていく。